

大会プログラム 2日目 3月2日(日)

会場	鳳(中)メイン	鳳(東)	鳳(西)	鶴	孔雀	飛鳥	白鳥	レアンジェ	桃山
7:50-8:40			MS1モーニングセミナー 『在宅でも必須!? がん疼痛治療のためのオピオイド鎮痛薬 ～ 薬剤選択する時に役立つ知識 ～』 座長:ライフケアクリニック希望 山路義生 演者:神戸大学医学部附属病院 山口崇	MS2 早起きは三文の徳! モーニングセミナー『在宅医療ははじめの一歩～在宅医療の質を高めるための実践知識とノウハウを学ぼう～』 座長:総合在宅医療クリニック 市橋亮一 演者:たんぼぼクリニック 永井康徳、江籠平紀子 ※先着200名の方に「まんがで学ぶ在宅医療制度の基礎知識」を呈呈します。	MS3モーニングセミナー (大正富山医薬品株式会社/中外製薬株式会社) 『在宅医療における骨粗鬆症診療』 座長:コンフォガーデンクリニック 木下朋雄 演者:島根大学医学部附属病院 山内美香 ※軽食のご用意がございます。	MS4モーニングセミナー 『訪問診療・訪問看護における医療処置について考えましょう! - 胃腸・経鼻胃管・気管切開・尿道カテーテルの日常対応・緊急対応・トラブルの実態-』 座長:順天堂大学医学部 礪沼弘 演者:北里大学医学部 木村琢磨	モーニングセミナーの各会場にホットコーヒーまたは飲み物の準備がございます(先着順)	8:00～9:00 ポスター掲示	
8:50-10:20	S7 合同シンポジウム:日本プライマリケア連合学会 8:20～10:20 『家族全体を「見る」在宅医療』 座長:鈴木内科医院 鈴木央 演者:岡山家庭医療センター 松下明、医療法人三育会 英裕雄、土橋医院 土橋正彦、あすか山訪問看護ステーション 平原優美	S8 シンポジウム 8:20～10:20 『医療と福祉の協働が起こす小児在宅医療のパラダイム転換ー病院・病気から地域・生活へ』 座長:あおぞら診療所新松戸 前田浩利 演者:埼玉医科大学総合医療センター 田村正徳、社会福祉法人むそう 戸枝陽基、医療法人財団はるたか会・NPO法人あおぞらネット 梶原厚子、国立成育医療研究センター 中村知夫	O2 指定・一般演題 口演8:50-9:40 座長:愛知国際病院 井手宏 演者:佐久総合病院 千野正之、石井医院 石井利明、桜新町アーバンクリニック 大須賀悠子、いらはら診療所 和田忠志、須藤内科クリニック 中田隆文 EL3 教育講演 9:50-10:50 『かかりつけ医の在宅医療～超高齢社会 私たちのミッション～』 座長:名古屋大学大学院 葛谷雅文 演者:医療法人アスムス 太田秀樹	S9 シンポジウム 『全国のどの地域でも口腔・栄養ケアを受けられる社会を目指して～地域包括ケアにおける口腔・栄養ケアの具現化～』 座長:(社)全国在宅歯科医療・口腔ケア連絡会 大石善也 演者:元気なお口研究会まほろば 渡邊由紀子、鶴巻温泉病院 高崎美幸、大石歯科医院内訪問部 健口サポートPTA 柏 和田和江	S10 シンポジウム 『施設看取り』-来るべき超高齢社会において、これから増えてくるであろう施設看取り。最期までその人らしい生活をおくる為に、どのように支えていくかを考える- 座長:仙台往診クリニック 川島 孝一郎 演者:高齢者総合ケアセンターこぶし園 小山剛、社会福祉法人典人会 内出幸美、はびね福岡野芥 江島裕子、社会福祉法人青山里会 原田重樹	S11 シンポジウム 『神経難病 本日に患者が望む医療を提供するためには』 座長:城西神経内科クリニック 石垣泰則 演者:静岡てんかん・神経医療センター 橋本睦美、池辺クリニック 池邊紳一郎、曲金訪問看護ステーション 丸山久美子、静岡難病ケア市民ネットワーク 山田健弘	指導医大会 『在宅医学会指導医大会「プリンシプルを学ぶ」シリーズ第4回』 家庭医療分野(8:50-10:20) 『医療専門職のプロフェッショナルリズムと、その教え方を考える』 座長:オレンジホームケアクリニック 紅谷浩之 演者:NHO東京医療センター 尾藤誠司 緩和ケア分野(10:30-12:00) 『緩和ケアのプリンシプル』在宅医療を支える多職種によるチーム医療 信念対立を中心に』 座長:のぞみ花クリニック 古賀友之 演者:洞爺温泉病院 岡本拓也	9:00～10:00 ポスター閲覧	
10:30-12:00	S12 シンポジウム 『看とりに必要な「言語」と「行動」』 座長:長尾クリニック 長尾和宏 演者:めぐみ在宅クリニック 小澤竹俊、おげんきクリニック 岡原仁志	S13 公募シンポジウム 『在宅医療を支援する病床』 座長:いらはら診療所 和田忠志 演者:拓海会神経内科クリニック 藤田拓司、松原アーバンクリニック 藤木庸輔、武蔵野ファミリークリニック 金子秀平、川崎市立井田病院 宮森正、おひさまクリニック西宮 岡村新一、国立長寿医療研究センター 三浦久幸	EL4 教育講演11:00-12:00 『在宅医療におけるEBM構築のための研究方法』 座長:奥山内科クリニック 奥山尚村新一、国立長寿医療研究センター 三浦久幸	S14 シンポジウム 『在宅医療をすべての地域に! ～都市型医療と僻地医療の融合と人材循環～』 座長:ドクターゴン診療所 秦川 恵吾 座長・演者:たんぼぼクリニック 永井康徳 演者:台東区立台東病院 望月崇統、旭川医科大学 住友和弘、湘南鎌倉総合病院 大淵尚、百島診療所 次田展之	S15 シンポジウム 『在宅療養の希望を叶えるための退院支援のあり方』 座長:北里大学病院 小野沢滋 演者:昭和大学病院 井上健朗、東海大学医学部付属病院 松岡明美、西嶋医院 吉田賢史、鈴木恵子、東札幌病院 田村里子 シンポジスト:西嶋医院 鈴木恵子	O3 指定・一般演題 口演 座長:沖縄県立八重山病院 今村昌幹(医)社団坂本医院 坂本仁 演者:ひらまつ在宅療養支援診療所 亀川真智子、出水クリニック 出水明、倉敷中央病院 徳増裕宣、太田歯科 田實仁、ひばりクリニック 高橋昭彦、鶴岡市立荘内病院 和泉典子、もりおか往診クリニック 木村幸博、前橋協立診療所 関根有沙、函館後北病院 青木達人		10:00～12:00 ポスターセッション	
12:20-13:20	LS7 ランチョンセミナー (小野薬品工業株式会社) 『認知症でみられる理解できない症状・不可解な行動はなぜ生じるのか?～認知心理学、神経心理学から認知症症状を考える～』 座長:レシャード医院 レシャード カレッド 演者:八千代病院/愛知県認知症疾患医療センター 川畑信也	LS8 ランチョンセミナー (第一三共株式会社) 『介護負担に根ざした認知症診療』 座長:遠江病院 大城一 演者:大分大学医学部附属病院 吉岩あおい	LS9 ランチョンセミナー (武田薬品工業株式会社) 『認知症462万人時代のパラダイムシフト 薬物療法のコツとNG』 座長:こだまクリニック 木之下徹 演者:おくむらクリニック 奥村歩	LS10ランチョンセミナー (エーザイ株式会社) 『認知症在宅医療の基本課題 ー今とこれからー』 座長:坂の上ファミリークリニック 小野宏志 演者:認知症介護研究・研修東京センター 長谷川和夫	LS11ランチョンセミナー (久光製薬株式会社) 『在宅での癌緩和ケア』 座長:たんぼぼクリニック 永井康徳 演者:緩和ケア診療所・いっぽ 小笠原一夫	LS12ランチョンセミナー (セイリン株式会社) 『在宅における統合医療～医療と介護とセルフケアのはざままで～』 座長:日本鍼灸師会 小松秀人 演者:日本統合医療支援センター 織田聡	LS13ランチョンセミナー (ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社) 『往診でも外来でも もっと在宅心不全管理が楽になる! cobas h 232のNT-proBNP迅速検査を用いたコツ』 座長:東京女子医科大学東医療センター 山中崇 演者:ドクターゴン鎌倉診療所 久島和洋		
13:30-15:00	S16 シンポジウム 『つなげる・つづける食支援～食支援の地域展開方法を模索する～』 座長:国立長寿医療研究センター 洪英在 演者:浜松市リハビリテーション病院 金沢英哲、国立長寿医療研究センター 金子康彦、藤田保健衛生大学 藤井航、地域包括ケアセンターいぶき 石黒幸枝	S17 シンポジウム 『地域緩和ケア:世界・研究の視点を踏まえてOPTIM後の日本を見る』 企画者:白髭内科医院 白髭豊雅志 座長:国立がん研究センター 加藤雅志 演者:聖隷三方原病院 森田達也、東京慈恵会医科大学 大石愛、亀田総合病院 関根龍一、安中外科・脳神経外科医院 安中正和	PD7パネルディスカッション 連携室担当者・MSW 『在宅医療における病院地域連携の役割ー起点あるいはハブとして-』 座長:浜松医科大学医学部附属病院 小林利彦、聖隷浜松病院 名倉桂古 演者:金沢赤十字病院 西村元一、愛媛大学医学部附属病院 田淵典子、東名厚木病院 福田美香、いばらき診療所みと 丸山善治郎	S18 シンポジウム(市民公開) 『大規模災害と在宅医療～東日本大震災後2年の被災地在宅医療について学ぶ～』 座長:山梨市立牧丘病院 古屋聡 演者:釜石ファミリークリニック 寺田尚弘、気仙沼市立本吉病院 齊藤稔哲、石巻市立病院開成仮診療所 長純一	S19 シンポジウム 『がん在宅の未来 ～地域で支えるためにできること～』 座長:筑波大学 浜野淳 演者:吉田病院 加納麻子、生いき診療所・ゆうき 荒井康之、ホームホスピスひばりクリニック 扶藤由紀、心で介護・坂の上 山本誠、日本赤十字看護大学 福井小紀子	PD8パネルディスカッション ケアマネジャー 『認知症高齢者の入院時・退院時支援の現状と課題について』 座長:桜美林大学大学院 白澤政和 演者:たかせクリニック 高瀬義昌、高崎総合医療センター 篠原純史、株式会社フジケア 白木裕子	PD9パネルディスカッション 介護福祉士 『在宅介護の継続と充実のために～利用者の生活支援のための多職種連携の在り方～』 座長:日本介護福祉士会 内田千恵子 演者:日本介護支援専門員協会 鷺見よしみ、植草学園大学 阿部勉、滋賀県介護福祉士会 村田美穂子、訪問看護ステーション住吉 井ノ口佳子	12:00～15:00 ポスター閲覧	
15:20-15:40				閉会式				15:00～16:00	
16:00-	市民公開講座:劇団たんぼぼ公演							ポスター撤去	